

7 月度理事会議事録（2025 年 7 月 8 日（火）開催）

1. 会長報告（6 月 10 日（火）～7 月 7 日（月）出席案件）

6 月 10 日（火）日本人会・理事会 於：本館
6 月 10 日（火）日本人会・理事会メンバー懇親会 於：えぞや
6 月 13 日（金）チケットぴあ 面談 於：本館
6 月 17 日（火）JETRO パキスタン奥野様 面談 於：本館
6 月 22 日（日）ワットリアップ育英資金伝達式 於：ワットリアップ
6 月 22 日（日）懇和会主催・高野山関係者との夕食会 於：グランド上海
6 月 24 日（火）箏の祭典 於：The Siam Society Auditorium
7 月 3 日（木）日本サッカー協会 面談 於：本館
7 月 4 日（金）日本人会・企画推進部会議 於：本館
7 月 5 日（土）LDH Special Dance Workshop 於：別館
7 月 5 日（土）ゴルゴ松本氏講演会 於：本館

2. 一般報告（事務局）

（1）6 月度個人会員動向

入会者 214 名 退会者 123 名 現会員数 4,528 名（内、準会員 33 名 会友会員 199 名）
（前年同月 4,732 名・前年同月比 95.6%）

（2）6 月度賛助会員

〈入会 3 社〉

- ・学校法人 静岡聖光学院（教育（私立中高一貫のカトリック校））
- ・Siam Fuji industries Co., Ltd.（特殊鋼輸入販売、金属加工品販売）
- ・Otaki Trading Co., Ltd.（工業用ゴム、プラスチックおよび一般消費財の販売）

〈退会 1 社〉

- ・Thai Jintan Co., Ltd.

現会員数 503 社（前年同月 496 社・前年同月比 101.4%）

（3）会員優待店

【新規 1 店舗】

- ・ウォーターマークホテル&スパ バリ ジンバラン

【脱退店舗 1 店舗】

- ・パンダバス 33/1 店

現在の有効店数 79 店舗

（4）6 月度会館来訪者数

本館：延数 383 名（実数 336 名）

別館：延数 2,098 名（実数 630 名）

合計：延数 2,481 名（実数 966 名）

（前年同月 延数 2,776 名（実数 1,027 名）前年同月比 89.3%（94.0%））

(5) 会館貸出サービス

- ・6～8月の法人利用を紹介した。学校の説明会で予約を頂いている。

(6) 6月度寄贈報告

- ・現金寄付

【納骨堂カンチャナブリ基金】

高野山金剛峰寺より10万円、タイ国留学僧の会・永崎事務局長より1万円 加門師より1万円、合計12万円ご寄付いただきました。

- ・本の寄贈

東田真樹様、宮倉友貴様、豊田未来様、その他1名様より、合計60冊寄贈頂いた。

(7) 6月度会計報告

- ・6月度収入は、164万バーツ（前年同月 207万バーツ 前年同月比79.0%）
- ・6月度支出は、247万バーツ（前年同月 235万バーツ 前年同月比105.1%）
- ・単月収支は、-83万バーツ（前年同月 -27万バーツ 差額 -55万バーツ）
- ・累計収支は、146万バーツ（前年同月 280万バーツ 差額 -133万バーツ）

(8) その他報告

- ・6月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

3. 後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

(1) 事業名：永田豊志氏と学ぶ「図解志向」入門講座

- ・開催日：2025年8月22日（金） 於：日本人会本館
- ・主催：HRI(Thailand)Co., Ltd.
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力、部屋利用

→異議なく承認された。

(2) 事業名：第12回複言語・複文化ワークショップ

- ・開催日：2025年8月31日（日） 於：シーナカリンウィロート大学
- ・主催：タイにおける母語・継承語としての日本語教育委員会（JMHERAT）
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

(3) 事業名：SV.LEAGUE WORLD TOUR 2025 IN THAILAND

- ・開催日：2025年9月13日（土） 於：ニミブットスタジアム
- ・主催：パナソニックスポーツ株式会社
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

4. 会員属性について（事務局）

・2025年6月データ抽出時点における日本人会の会員数は4,520名であり、2023年12月の4,805名から285名の減少。内訳としては、男性会員が250名減、女性会員が35名減となっており、特に男性会員の減少が顕著である。ただし、男女比の構成については、以前と大きく変わらず、依然とし

て男性が 6 割、女性が 4 割の割合を維持している。

- ・会員属性の構成割合は概ね変わらず、世帯主が全体の 6 割を占めており、配偶者による登録は約 3 割という割合になっている。(全体の 6 割が家族での利用)

- ・年齢別の構成割合についても概ね変わらず、30 代と 40 代が会員全体の約 6 割を占めており、この傾向に大きな変動はない。

- ・入会年数の面でも、入会 5 年未満の会員が約 8 割を占めており、こちらも以前と概ね変わらずであった。

- ・タイ国内およびバンコクにおける在留邦人数(外務省・海外在留邦人調査)の推移と日本人会への加入率については、2021 年をピークとして在留邦人数は減少傾向にある一方で、日本人会への加入率については、わずかではあるものの上昇傾向である。これらの統計は、在留邦人については各年 10 月 1 日時点での数値(0 歳以上対象)、日本人会会員数は各年 9 月末時点での数値(18 歳以上対象)に基づいている。

5. (情報共有) チャリティーバザーについて(事務局)

- ・チャリティーバザー告知を 6 月 25 日(水)に WEB サイト、Facebook、Instagram、X、LINE にて配信した。

- ・フロアプラン案を報告した。企業ブースが 60、チャリティー団体ブースが 10、合計 70 ブース。日本人会ブースは、9 月 20 日(土)にラッキードローなど、21 日(日)にステージ観覧スペースとする。

- ・出店料については、昨年と同額(賛助会員 5,000B、一般企業 10,000B)に据え置き。会場代に関わる部分については、出店料にて賄える見込みである。6 月下旬より募集を開始しており、昨年同様机・椅子利用・別途電源が必要な場合は、追加徴収する。

- ・出店の募集状況(7 月 6 日時点)について報告した。企業出店は 25 ブース確定。仮に検討中の 12 社を 1 ブースずつとすると、38 ブース程度申込の可能性がある。(60 ブースを目標)チャリティー団体は 10 ブース程度を見込んでいる。

- ・ステージ企画について報告した。ステージ出演については、同好会・青少年サークル 4 団体、チャリティー団体 3 団体にご協力いただける予定で、定期レッスンによる企画や吉本タイランド様にご協賛いただき、所属タレントによるショーを実施いただける予定である。ステージ台については True Icon Hall のステージ台(10m x 4.6m x 40cm)を無料でお貸出しいただける予定であるが、音響、照明、バックヤード(スクリーン)等は別途業者を手配し設置する必要がある、2 社に相見積もりを取った結果、より安価な値段で提案いただいた K MAN 社(昨年・本年と電気配線工事を依頼する会社)へ依頼することに決定した。ステージ企画の予算・29 万バーツについては、企画推進部予算を充当していく。チャリティー団体への追加補助(ステージ出演についての支援)については、7 月度企画推進部会議にて検討の結果、チャリティー基金から、「ステージ出演への補助」という位置づけで出金することとする。

- ・今後のスケジュールについて報告した。7 月上旬には現金寄付・サワディー品の受付、商品寄付の依頼を開始する。

6. 各部・各委員会報告及び提案等(発表順)

(1) 教育部(田中理事)

- ・コミュニティ英会話が主催で開催している英検 5 級において、5 月 31 日(土)に日本人会本館にて試験を実施したが、英検協会が定めた受験時間より後ろ倒しで実施しており、これについて英検協会より「規約違反に該当し、問題漏洩防止の観点から、通常通りの採点は行えない」との連絡を受け、その結果、すでに回収済みの 5 級の答案は無効と判断され、再試験の実施が必要となった。(6

月度理事会にて報告)その後、6月15日(日)に英検5級の再試験をコミュニティ英会話の教室にて実施し、受験者14名中、13名が再試験を受験、1名欠席となった。なお、欠席者にはコミュニティ英会話にて返金対応済みである。本件については、コミュニティ英会話主催の試験での事ではあるが、日本人会も協力関係にある為、重く受け止めており、規定に基づいた運営をより徹底し、公正で信頼性の高い検定試験を実施できるよう今後も全力で取り組んでいく。

- ・2025年度第1回英検について、7月6日(日)に二次試験を開催し144名の方に受験いただいた。
- ・2025年度第2回英検の試験日程を報告した。Web申込受付が8月25日(月)9:00~26日(火)9:00までとなり、一次試験を10月5日(日)、二次試験を11月9日(日)に開催する。

(2) 運動部(河村理事)

- ・6月の活動について報告した。7日(土)・8日(日)に親子野球同好会による親善試合(対マレーシアチーム・JBC)、21日(土)にバドミントン同好会による親睦会、29日(日)に卓球同好会による卓球大会を開催した。
- ・第48回ソフトボール大会について報告した。6月15日(日)に開幕し、開会式では、河村運動部長による開会の挨拶の後、選抜リーグ『Wings』の長野みさき選手が選手宣誓をし、始球式が行われた。今後は8月17日(日)まで予選リーグ、8月24日(日)~8月31日(日)に決勝トーナメント(各リーグ上位6チームがトーナメント進出)、9月7日(日)に決勝・3位決定戦を実施予定である。

(3) 厚生部(安江理事)

- ・6月の出産準備教室&すくすく会は、プレパパクラス、親子で楽しむファミリーコンサート、助産師さんの育児相談、わんぱく広場「たなばた」等、9イベントを開催。「助産師さんの育児相談」は、4月に終了した「おっぱい相談」に代わり5月から新たに始まった妊婦さん・育児中の親御さん向けの対面相談であり、助産師の仲地華恵氏が、出産や産後、授乳の悩みなどを聞いてくれる場となる。
- ・6月のみんなの相談室は、みんなのお茶会「ストレスコーピング」を開催し、7名の方にご参加いただいた。
- ・6月のメイド紹介ボランティアは、求職11人、求人4人、成立が4組であった。

(4) 企画推進部(奥森理事)

- ・6月の定期レッスンとして、6月5日(木)~26日(木)の期間に日本人会別館にてアルティメットファイト(JSS Star Platinum Co., Ltd. 委託・22名参加)、タイ語基礎クラス(JTCA Co., Ltd. へ委託・13名参加)、6月9日(月)~30日(月)の期間に日本人会本館にて姿勢改善(JSS Star Platinum Co., Ltd. 委託・8名参加)、6月12日(木)・26日(木)に日本人会別館にてソーブカービングクラス(ITDA タイ文化交流センター委託・10名参加)、6月19日(木)に日本人会別館にてサケコンシェルジュ(一般社団法人ジャパンサケアソシエーション、SHIBATAYA(THAILAND)協力・10名参加)、6月30日(月)に日本人会本館にてマットピラティス体験会(Fitness Mall Bangkok 委託・22名参加(満員))の6イベントを開催した。
- ・6月24日(火)にタイに来られて1年未満の方、または日本人会に入会されて1年未満の方を対象にウェルカムパーティーを日本人会別館にて開催し、43名の方にご参加いただいた。昨年までは婦人部にて行っていたが、婦人部廃止に伴い、今年からは企画推進部で引き継いで開催した。開催にあたり、旧婦人部メンバーの方々にもご協力いただき、当日は在タイ日本国大使館の成嶋領事部長より「タイで安全に暮らすために」をテーマにお話しをいただいた。今年度は以下の18社より協賛品の提供をいただき、感謝申し上げます。

【協賛企業/アルファベット順・敬称略】

106 HAIR STUDIO

A.P.R. (Thailand) 北海道寿し居酒屋えぞや
Ajinomoto (Thailand) Co., Ltd.
Bangkok Hospital
Bumrungrad International Hospital
Cotovia Clinic
DYM Medical Service Co.,Ltd.
E.L.F.B. Co. Ltd.(Chaidim)
Harmony Life International Co., Ltd.
JTB(Thailand)Limited
Misato 味里
Personnel Consultant Manpower (Thailand) Co., Ltd.
Samitivej Hospital
Siam Takashimaya (Thailand) Co.,Ltd.
TCK Workshop
TPP Healthcare International Company Limited (Med Park hospital)
Yamamori Thailand Co., Ltd.
ZEN Golfer's Factory (エカマイゲートウェイ)

・7月2日(水)に第4回となる賛助会員企業向け日本人会交流会「WELCOME TO BKK会」を梅の花ソラリア店で開催し、15名の方にご参加いただいた。当日は企画の提案をいただいた熊本理事に進行いただき、河村理事、猪股オブザーバーにもご参加いただいた。在タイ歴の浅い方に多くご参加いただき、新たな人脈づくりや交流の場となった。

熊本理事：女性理事会メンバー初の企画ということで、河村理事、猪股オブザーバーにも協力いただいた。当日は55名参加していた福岡県人会も同会場で開催されており、小田原理事と大久保理事にもご挨拶いただいた。今回第4回目ということであるが、年齢層の幅が広く、20代から50代まで、中にはシラチャから参加いただいた方もいらしかった。女性の参加率も非常に高く、こういった会を望んでいらしかったかと思う。最初は盛り上がりには欠けるかと思ったが、最後は福岡県人会よりも長く、閉店間際まで行っていた。交流会については定期的に開催できればとは思っている。次回は油井理事に「釣り好き」の方を対象に企画いただく予定。

河村理事：女性の参加者の方が多く、女性理事の企画ということで「来やすかった」というお声もあった。タイは日本人会、商工会議所とそれぞれわかれているが、参加していたNPOの方から話を聞くと「日本人会の方がなんとなく気軽に声をかけやすい」というようなコメントもあったので、そういう方も狙い目なのかと思った。

猪股オブザーバー：若い方が多く来てくださっていて、「チャリティーバザー開催します」と話したら、「じゃあボランティアします」ってその場でおっしゃってくださり、参加していただけるだけで十分と思ったが、そういう嬉しいお声もあったので、こういう会を続けていけたら良いかと思った。

・7月5日(土)にLDH JAPAN協力の元、Dreams For Children「Special Dance Workshop」を日本人会別館にて開催した。本企画については64名の応募があり、抽選で選ばれた38名(エントリークラス20名・パフォーマークラス18名)の子ども達に参加いただいた。LDH JAPAN史上最大規模のオーディション『iCON Z ~Dreams For Children~』から誕生した10人組ダンス&ボーカルグループのTHE JET BOY BANGERZ from EXILE TRIBEに特別講師を務めていただき、ダンスを通じて参加の子ども達・その保護者の方々と交流していただいた。当日は島田会長、井上理事にも観覧いただき、井上理事にはレッスン開始前にご挨拶もいただいた。

島田会長：参加したお子様、保護者の皆様に喜んでいただけたと思う。ダンスは、特に小さな子どもたちから人気があるみたいなので、日本人会でも定期的にダンスレッスンなど開催できたら良いか

と思う。

・7月5日(土)にアユタヤ銀行(三菱UFJ銀行)協力、株式会社ワタナベエンターテインメント協賛で、お笑い芸人・ゴルゴ松本氏による講演会「出張! ゴルゴ塾 命の授業」を日本人会本館にて開催し、65名の方にご参加いただいた。当日は島田会長と石井理事にもご参加漢字をテーマに人生を豊かに生きるための講演をしていただいた。

大久保理事: 別件があり当日参加できなかったが、家族が観覧した。講演は漢字を深掘りして、「実はこういう意味がある」など、色々な解釈で説明して頂いた。アユタヤ銀行での同様の講演をいただいたが、評判が非常に良かった。只、運営面で1点、提案があり、参加人数65名ということで盛況だったと思うが、写真を見る限り、まだスペースもあるように見えるので、もう少し会場へ収容できたのではないかと思った。今後のためにご提案させていただく。

・7月の定期レッスンについて報告した。7月はダンスフィットネスを開催中である。

・7月19日(土)に日本人会主催で運動会を開催予定。運動会の開催は1990年以来、35年ぶりとなる。会場はChantana Yingyong Gymnasium (チュラロンコーン大学敷地内の体育館)、実施予定競技(赤白対抗戦)としては、ピンポン玉運び(個人)、パン食い競争(個人)、かりもの&かりびとレース(チーム)、玉入れ(子どもの部/大人の部)、綱引き(子ども/大人/ミックス)。スペシャルコンテンツとしてナカゴルフのショートプロ監修によるパターゲームブースを設置し、協議終了後は日本人会会員限定の抽選会も開催予定。小学校1年生~大人まで幅広く参加者を募り、合計332名(内競技参加希望者は259名)にご参加いただける予定である。JSS Star Platinum Co., Ltd.へ委託している競技運営については、サイアム高島屋従業員や太田オブザーバーとそのご友人にもボランティアとしてご協力いただけることとなり、競技運営は10名体制で実施できる予定である。

(6) 大使館代表(成嶋領事部長)

7月4日から、参議院の在外公館投票を受け付けている。9時半から5時まで、土日祝日も受け付けている。投票に当たっては、在外選挙人証明と身分証の2点が必要となる。

(7) 事業部(日高理事)

・6月22日(日)にワットリアップ育英資金伝達式に参列し、当日は島田会長、奥森副会長、室賀元副会長、石井事業副部長、神原事業副部長、日高名誉会員、小野名誉会員、島田名津様、バザーボランティアの山川喜美代様、宮田様ご一家、戸田様ご一家、JSPSの藪田かず美様にもご参列いただき、高野山からは今川宗務総長、桐生国際局長、後藤国際局長代理、村上国際局員、高野山真言宗タイ国開教留学僧の会から永崎事務局長、加門師にご参列いただいた。日本人会チャリティー基金では、2001年より、「ワットリアップ育英基金」に寄付支援(奨学金)を継続的に行っている。この基金は日本人納骨堂のあるワットリアップの前住職が逝去(1992年)された際に、住職の遺志を継ぎ設立(1994年)された基金であり、今年度は昨年度と同額の50,000Bの支援を行った。バンコク8校、スパンブリ1校、ペッチャブリ1校、ラーチャブリ1校、計11校140名の学生に奨学金が授与された。

・6月の内野師の活動を報告した。ご廻向、ご供養、出張タンブンなど執り行い、23日(月)には日本人会本館にて執り行われた高野山真言宗タイ国開教留学僧の会・長原先生を偲ぶ会に参列した。

(8) 青少年部(日高理事)

・6月、7月の活動について報告した。ブラスバンドサークルが6月8日(日)にアーリーサマーコンサート、15日(日)にお楽しみ会、22日(日)に体験見学会、剣道サークルが6月14日(土)にTKC昇級・昇段審査会、15日(日)にセントラル大会、水泳サークルが6月8日(日)に記録会、バスケットボールサークルが7月5日(土)練習試合(VS Anglo Singapore International School)

を開催した。

(9) 食堂運営委員会 (石井理事)

- ・6月の食堂運営状況について報告した。

(10) JICA 代表 (作道所長)

本日7月8日発行のビジネス雑誌の THAIBIZ において日本の ODA 特集をしていただいて、日本がこれまでタイに対してどのように ODA を実施してきたか、これからビジネスとどう関係していけるかなど、お話しをさせていただいた。

(11) 報道代表 (小谷代表)

タイの政治がまた動き出していて、我々も忙しくなっている。在タイ邦人の皆様の役に立つ情報を随時発信していく。

(12) (太田オブザーバー)

日本人会の後援でもある町田ゼルビアのサッカークリニックが7月26日・27日に開催する。26日はタイ人のお子様を対象、27日は日本人のお子様を対象となる。10時から12時で9歳以下、その後、2時から10歳以上のお子様を指導いただくということで、今回、町田ゼルビアのアンバサダーで元日本代表の太田宏介氏も来タイし、2日間指導される。私の大学の先輩が町田ゼルビアのフロントにいる関係で個人のスポンサーをしており、もしこの理事の皆さんの中にご興味ある方がいらっしゃればユニフォームも準備しますので、ご連絡いただきたい。町田ゼルビアは、昨年Jリーグで3位となった為、今年2025年、翌26年シーズンのACLに出場することになっており、9月からACL本選が始まり、タイのクラブチームとも対戦がある。他のJ1のクラブに比べると中々知名度が低いということで、タイ及びアジアのファン作りを行い、また日本人の皆様からも応援いただきたいとのことである。

(13) 会報・広報部 (事務局)

- ・クルンテープ7-9月号を7月10日(木)に発送。特集はJCC70周年記念イベントレポート、青少年サークル紹介、定期総会報告。
- ・ワム、パノラ、タイ自由ランドの無料情報誌3誌に掲載する広告を紹介した。
- ・6月のホームページアクセス状況は、訪問数9,054、閲覧数21,671で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数95.5%、閲覧数95.8%、前月比は、訪問数89.3%、閲覧数89.6%であった。タイからの訪問数は64.9%、日本からは31.6%。前月と比較し、タイからは9.0%、日本からは14.6%減少している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、北海道、千葉の順に訪問があった。
- ・LINEは8回の配信、登録者は前月より50名増加し、8,681名。(有効者数4,248名)
- ・Facebookは56回の投稿、登録者は前月より10名増加し、3,901名。
- ・Instagramは58回の投稿、登録者は前月より78名増加し、2,407名。
- ・X(旧Twitter)は9回投稿し、フォロワーは前月より3名減少し、1,404名となっている。
- ・Instagramについては、より「いいね」がつくように事務局にて写真を工夫し投稿するようにしており、その甲斐もあり、6月はフォロワー数が78名増加した。

(14) 文化部 (事務局)

- ・6月の活動について報告した。9日(月)に女声コーラスによる体験会を開催した。
- ・7月の活動予定について報告した。9日(水)に編み物・手芸の会による無料講習会を開催予定。

(15) 事務局報告

・図書館運営（ボランティア）について情報共有した。別館・一般図書館については、23名のボランティアの方にご協力をいただいております、うち司書の有資格者が3名いらっしゃり、その中には日本の私立中高で司書歴38年の方もメンバーに加わっている。専門性を生かした方のアドバイスも取り入れ運営を行っている。別館・こども図書館については、60名のボランティアの方にご協力をいただいております、司書、保育士、児童館等の有資格者や勤務経験者も多数在籍。専門性を生かした図書館運営に加え、月に1回児童を対象にした「おはなし会」も開催している。本館・一般図書館については、5名のボランティアの方にご協力をいただいている。本好きな方が集まり運営しており、最近ではPC作業が得意な方にも加わっていただいている。

7. 6月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

8. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、奥森、垣内副会長、米増、大久保、小田原、熊本、大内、安江、河村、田中、土田、谷口、服部、石井各理事、井原監事、成嶋在タイ日本国大使館領事部長、作道 JICA 所長、栗山国際交流基金所長、小谷報道代表、猪股氏、江草氏、太田氏、事務局（村上・松田陽平・松浦）